

令和 7年度

業務設計書（公示用）

業務名： 道路整備事業に係る費用便益分析業務

令和 7年 6月 単価適用

建設局土木部道路課計画一係

位置図

1/10,000

札幌北広島環状線（豊平川工区）

福井沼端線

豊平川

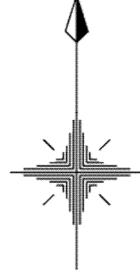
業務名 : 道路整備事業に係る費用便益分析業務
業務箇所 : 札幌市東区中沼町209ほか

②

位置図

S=1:10,000

N



厚別山本公園

厚別町山本

厚別融雪槽

山本川下連絡線

野津幌川

厚別水再生プラザ

山本小野津幌川沿線

山本川

厚別町小野幌(北)

道道大麻東雁来線

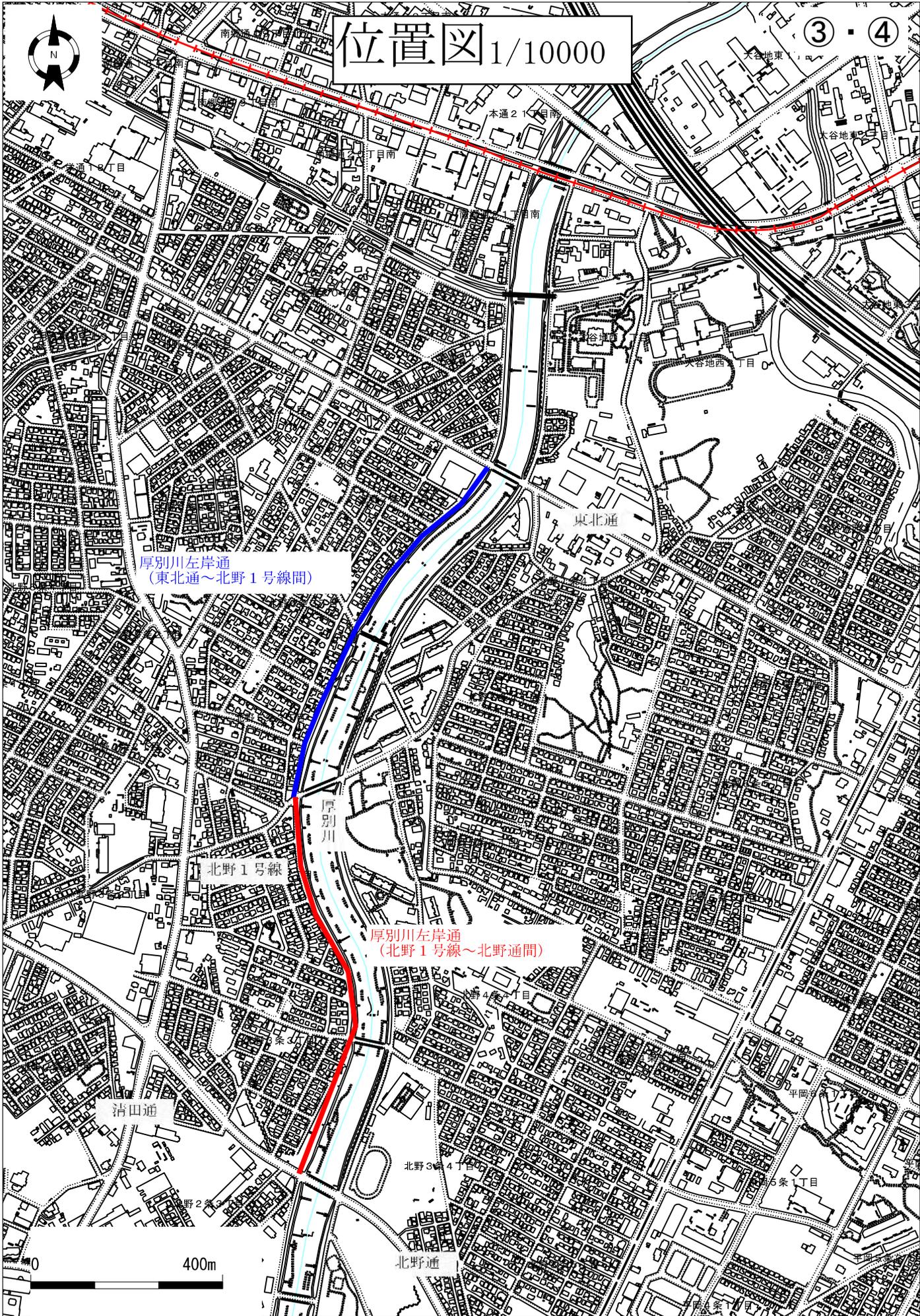
七色台通





位置図 1/10000

③ ④



厚別川左岸通
(東北通～北野1号線間)

厚別川左岸通
(北野1号線～北野通間)



()	業務名	道路整備事業に係る費用便益分析業務
-----	-----	-------------------

1. 積算金額

区 分		設計金額 (円)
業 務 委 託 費		
内 訳	業 務 価 格	
	消費税相当額	

業務説明書

1. 概要
 - ・将来交通量配分 一式
 - ・費用便益分析 一式
 - ・拡張便益算出 一式
 - ・感度分析 一式
 - ・UAV空中写真撮影及びパース作成 一式
 - ・整備効果の検討 一式

2. 場所 札幌市東区中沼町209ほか

3. 期間 契約書に示す着手の日から令和 8年 3月12日までとする。

4. 図面 なし

5. 仕様書
 - ・札幌市土木設計業務共通仕様書
 - ・費用便益分析マニュアル（令和7年2月国土交通省道路局都市局）
 - ・札幌市電子納品運用ガイドライン（案）[土木業務編] その他関連仕様書及び要領、指針による

6. 特記仕様書 別添のとおり。

特記仕様書

【道路整備事業に係る費用便益分析業務】

1 業務対象路線（位置は別図に示すとおり）及び業務目的

- ①札幌北広島環状線（豊平川工区）
- ②山本小野津幌川沿線
- ③厚別川左岸通（東南通～北野1号線）
- ④厚別川左岸通（北野1号線～北野通）

①は令和8年度に事業採択を予定していることから、費用便益分析を実施する。また、整備後のパース作成と想定される整備効果の取りまとめを併せて実施する。

②は平成28年度に事業着手した路線であり、令和8年度に事業採択から10年が経過し、事業再評価の対象となることから、費用便益分析を実施する。

③・④は今後の整備方針について検討を行う際の資料として、費用便益分析を実施する。

2 業務内容

(1) 計画準備

業務の目的・主旨を理解した上で、設計図書に示す業務内容を確認し、業務計画書を作成する。

(2) 将来交通量配分

第4回道央都市圏パーソントリップ調査の実施手法を基に、以下のケースの交通量配分を実施する。なお、対象路線は②～④とし、①については対象外とする。

- i) 対象路線整備あり
- ii) 対象路線整備なし

(3) 費用便益分析

②～④については上記(2)の将来交通量配分結果を用い、①については貸与資料（平成30年度 札幌北広島環状線 地道債41 交安工事 事業評価資料作成）を基に、道路整備による3便益（走行時間短縮、走行経費減少、交通事故減少）を算出し、割引率を用いて現在価値に換算し費用便益分析を実施する。

なお、「費用便益分析マニュアル（令和7年2月国土交通省道路局都市局策定：以下、『マニュアル』と呼ぶ）」に基づき算出する。また、事業費（工事費・用地補償費等）は発注者より提示されたものを用いることとする。

(4) 拡張便益算出

現在、道路整備事業の効率的かつ効果的な遂行のため、事業再評価時等において、社会・経済的な側面から事業の妥当性を評価する費用便益分析を行っているところである。費用便益分析にあたっては、マニュアルに示されている「走行時間短縮」、「走行経費減少」、「交通事故減少」の3便益を用いているが、これらの3便益以外にも歩行環境や防災などの面で多岐多様に渡る事業効果が存在する。本業務では、より道路事業・街路事業の有用性を定量的に表現する目的から、以下の便益を算出する。なお、算出した便益は割引率を用いて現在価値に換算し、3便益とは分けて報告書に整理する。

ア 時間信頼性向上便益

「道路・街路事業の費用便益分析における計測すべき便益の範囲について」（令和7年2月27日付け事務連絡、国土交通省道路局企画課評価室）に基づき算定する。

イ CO2 排出量削減便益

「道路・街路事業の費用便益分析における計測すべき便益の範囲について」（令和7年2月27日付け事務連絡、国土交通省道路局企画課評価室）に基づき算定する。

ウ 歩行環境の改善に関する便益

「令和2年度 道路整備事業に係る費用便益検討業務」に基づき、道路整備（新設・拡幅・バリアフリー等）に伴う「移動快適性向上便益（歩道）」、電線

共同溝整備に伴う「景観性向上便益」、「防災性向上便益」を算出する。なお、歩行者交通量は発注者より提示されたものを用いる。また、関係機関協議等により拡張便益算出方法の見直しの必要が生じた場合には、発注者と協議し、検討を行うこと。

エ 冬期交通に関する便益

「令和2年度 道路整備事業に係る費用便益検討業務」に基づき、道路整備に伴う「冬期走行性向上便益」を算出する。

オ 市街地の発展・まちづくりに関する効果

道路整備による周辺地域の諸機能・環境条件の向上に伴う土地評価（地価）の上昇分の効果を算出する。

カ その他

上記以外に見込める効果があるか検討すること。

(5) 感度分析

事業をとりまく不確実性に基づく費用便益分析への影響を把握するために感度分析を実施する。感度分析の対象とする影響要因は、交通量、事業費および事業期間とし、交通量、事業費は±10%の変動幅、事業期間のみ±20%で条件が変動した際の費用便益分析を実施する。

(6) UAV空中写真撮影及びパース作成（対象路線①のみ）

札幌北広島環状線（豊平川工区）について、事業化に向けた検討を進めていくにあたり、関係機関等に完成イメージを提示するため、新設橋梁を含めた当該路線のパース作成を行う。

また、パース作成にあたる下絵として、起点・終点の計2か所においてUAVによる空中写真の撮影を行う。今後の利用も考え、成果品のデータ形式は、JPEGデータとする。

(7) 整備効果の検討（対象路線①のみ）

札幌北広島環状線（豊平川工区）の整備によって期待される効果について、交

通面のほか、まちづくり、観光、物流、医療、防災など様々な観点から、定量的、定性的を問わず整理する。

(8) 報告書の作成

以上の作業の経過、結果を取りまとめた報告書を作成する。

(9) 打合せ

打合せは5回を想定している（業務着手時、中間3回、成果品納入時）。

3 成果品

- (1) 報告書（A4版）2部及び電子データ（CD-R）1部を納品すること。
- (2) 書式、電子データの形式等については、事前に業務主任と協議すること。
- (3) 電子データの提出時には、ウイルス対策を実施したうえで提出すること。
- (4) 札幌北広島環状線（豊平川工区）の費用便益分析成果については、令和7年8月末までに納品すること。

4 貸与予定資料

本業務にあたり、下記のデータを貸与する予定である。

- ・令和2年度 道路整備事業に係る費用便益検討業務
- ・令和3年度 都市計画道路事業に係る費用便益分析業務
- ・令和4年度 道路整備事業及び連続立体交差事業に係る費用便益分析業務
- ・令和6年度 道路整備事業に係る費用便益分析業務
- ・平成26年度 道道札幌北広島環状線（仮称札幌江別大橋）橋梁予備検討業務
- ・平成30年度 札幌北広島環状線 地道債41交安工事 事業評価資料作成
- ・令和6年度 道道札幌北広島環状線（豊平川工区）橋梁予備検討業務
- ・平成26年度 仮称山本小野津幌川沿線道路予備検討業務
- ・令和2年度 山本小野津幌川沿線道路予備検討修正業務
- ・その他、担当職員が業務履行上必要と認める資料

令和 7 年度

業務設計書（見積参考）

業務名： 道路整備事業に係る費用便益分析業務

本設計書は、発注者の施工計画に基づいて作成した設計図書の一部を、見積り算定の参考として提示するもので、契約上、これを拘束するものではありません。

令和 7 年 6 月 単価適用

建設局土木部道路課計画一係

設計総括表（金抜き）

業務番号		業務名 道路整備事業に係る費用便益分析業務	当 初		業務	設計業務
					項目	道路設計
項目・工種・種別			単位	数量	数量増減	摘要
道路設計			式	1		
費用便益分析			式	1		
費用便益分析			式	1		
打合せ			式	1		
直接経費			式	1		
直接経費			式	1		
旅費交通費			式	1		
電子成果品作成費			式	1		
直接原価			式	1		
直接経費及び間接原価（その他原価）			式	1		
業務原価			式	1		
一般管理費等			式	1		
設計業務価格			式	1		

設計内訳書（金抜き）

業務番号		業務名	道路整備事業に係る費用便益分析業務	当 初	業務 項目	設計業務 道路設計	
項目・工種・種別・細別			規格	単位	数量	数量増減	摘要
道路設計				式	1		
費用便益分析				式	1		
費用便益分析				式	1		
計画準備				式	1		
将来交通量配分				路線	3		内-1号
費用便益分析				路線	4		単-1号
拡張便益算出				路線	4		単-2号
感度分析				路線	4		単-3号
UAV空中写真撮影及びパース作成				路線	1		単-4号
整備効果の検討				路線	1		単-5号
報告書の作成				式	1		単-6号
打合せ				式	1		内-2号

設計内訳書（金抜き）

業務番号	業務名	道路整備事業に係る費用便益分析業務	当 初	業務項目	設計業務 道路設計	
項目・工種・種別・細別		規格	単位	数量	数量増減	摘要
打合せ		中間打合せの回数 3回	式	1		内-3号
直接経費			式	1		
直接経費			式	1		
旅費交通費			式	1		
旅費交通費(率計上)			式	1		内-4号
電子成果品作成費			式	1		
電子成果品作成費			式	1		内-5号
直接原価			式	1		
直接経費及び間接原価（その他原価			式	1		
業務原価			式	1		
一般管理費等			式	1		
設計業務価格			式	1		

一式当たり内訳書（金抜き）

第 2号内訳書	報告書の作成		単価適用年月	2025.06	
			歩掛適用年月	2025.06	
			労務調整-超過-規制	1.000-00000002000	
名称	規格	単位	数量	数量増減	摘要
主任技師		人	0.5		
技師（A）		人	1.1		
技師（B）		人	3.1		
技師（C）		人	3.1		
技術員		人	2.1		
合 計					

1次単価表（金抜き）

単価適用年月	2025.06
歩掛適用年月	2025.06
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

将来交通量配分		単位	路線	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
主任技師		人	0.1		
技師（A）		人	0.3		
技師（B）		人	0.5		
技師（C）		人	0.7		
技術員		人	1.1		
計					
単価				円/路線	

1次単価表（金抜き）

単価適用年月	2025.06
歩掛適用年月	2025.06
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

費用便益分析		単位	路線	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
主任技師		人	0.3		
技師（A）		人	1		
技師（B）		人	1.3		
技師（C）		人	2.1		
技術員		人	1.1		
計					
単価				円/路線	

1次単価表（金抜き）

単価適用年月	2025.06
歩掛適用年月	2025.06
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

拡張便益算出		単位	路線	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
主任技師		人	1.3		
技師（A）		人	2.5		
技師（B）		人	3.3		
技師（C）		人	5.9		
技術員		人	3.5		
計					
単価				円／路線	

1次単価表（金抜き）

単価適用年月	2025.06
歩掛適用年月	2025.06
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

感度分析		単位	路線	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
技師（A）		人		0.5	
技師（B）		人		0.6	
技師（C）		人		1	
技術員		人		0.6	
計					
単価					円／路線

1次単価表（金抜き）

単価適用年月	2025.06
歩掛適用年月	2025.06
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

名称	規格	単位	数量	摘要
UAV空中写真撮影及びパース作成				1
技師（B）		人	1.3	
技師（C）		人	3.6	
技術員		人	6.5	
計				
単価				円/路線

1次単価表（金抜き）

単価適用年月	2025.06
歩掛適用年月	2025.06
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

整備効果の検討		単位	路線	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
主任技師		人	3.1		
技師（A）		人	4.3		
技師（B）		人	4.4		
技師（C）		人	6.3		
技術員		人	5.5		
計					
単価				円/路線	